

福岡市食育推進会議議事録（要旨）

- 1 開催日時 平成23年8月17日（水）10:00～11:30
- 2 開催場所 福岡国際ホール 大ホールA
- 3 会議次第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 職務代理者の指名
- 5 議案
 - (1) 第2次福岡市食育推進計画（案）について
 - ① パブリック・コメントの結果…資料1～4
 - ② パブリック・コメント等を踏まえて修正・加筆した計画案…資料5～7
 - ③ 具体的な取り組み事例、資料編の挿入等全体の調整について
- 4 閉 会

- 4 出席委員 福岡市食育推進会議委員 23名
欠席委員：江頭啓介委員、小嶋悦子委員、田中賢次委員、南原茂委員、
酒井龍彦委員、
- 5 報道機関取材者及び傍聴者
報道機関：無 傍聴者：無

	—会長挨拶—
事務局	(議案1 ①パブリックコメントの結果についての説明 ②パブリックコメント等を踏まえて修正・加筆して計画案についての説明)
委員	小学校の給食と中学校の給食の残滓の割合の指標が出ていますが、これを踏まえてどういったことに取り組むのか教えていただきたい。
事務局	本文では30頁に当たるかと思われるが、残滓についての取り組みは直接書かれていないが、食育の推進は現在続いているところで、完食を目指して頑張っています。これに関して、基本的に食育を推進する中で残滓の原因を突き止めたいとも考えていますので、具体的な表現ではありませんが食育を推進するという中に含まれていると考えていただければと思います。
委員	これは大事な指標なので、可能であれば、残滓を減らすためにどういうことを考えているのか本文に載せていただければと思います。給食時間次第で残滓が減ると言う事はよく分かっている事ですので、給食時間の確保と言う事を、もし可能であれば付け加えていただければと思います。
事務局	給食時間につきましては、学校時制の中で決められています。小学校につきましては、ほぼ完食に近い状態と考えています。全体で3%程度であり、その当日に気分が悪くて食べられなかったなど考えられますので、ほぼ完食に近いと考えています。中学校につきましては、残滓を減らす色々な工夫を各学校で取り組んでいる所で、給食時間も大半が30分で、それを一昨年から5分延長して35分にして、残滓も減っているところです。これまでのアンケート結果によりますと、時間が足りないと言う意見が多いのは確かです。そういう事を踏まえ、出来るだけ給食時間を増やそうと学校全体が取り組んでいます。今後とも給食時間の確保に努めて参りたいと考えています。
委員	給食の残滓については、小学校が2%以下、中学校が10%以下という事で以前に比べると良くなってきているということで安心致しました。中学校の給食に手弁当を持って行く学校があるとお聞きしていますが、福岡市の中学校で自分でお弁当を作って持っていつている学校がありましたら何校くらいあるのか教えてください。
事務局	少し補足をさせていただきますと、子供さんもお母さんの作っている、毎日毎日の食事が、自分が作って見たら、いかに大変かという事を気付かせる教育が、盛んに行われています。福岡市でもそういったところに取り組んでいるところがありますので、その数を紹介して頂こうかと思っていますが、食の問題は栄養だけでなく心の問題にまで広がっていつているところです。
事務局	弁当の日を実施している学校は、小学校11校、中学校14校で、年間では、小学校で1回から6回、中学校で1回から3回という状況です。

委員	<p>今回の推進計画は国の第2次計画に倣い、大変良くまとまっている様に思います。その中でも、学校給食の中に水産品がなかなか入りにくいのだろうとありますが、福岡市らしい給食を提供する中で、水産品が0品目だったものが2品目載っております。福岡市内産の塩わかめが使われていると書いてあって、希望は持っているのですが、今後の展開として水産品について何かお考えがありましたらお聞かせ願いたいと思います。</p>
事務局	<p>水産の方に確認しているところでは、今のところ具体的にこれというものはないのですが、水産品を色々利用する中で新たな加工の仕方とか調理の仕方などで、今後、利用可能な物があるのではないかと伺っています。具体的な品目までは決まっていないということですが、今後も色々な加工の仕方や調理の仕方など研究していくとのことでした。</p>
委員	<p>この食育推進計画は、たいへんよくできている。説明にもありましたが、学校等に関して、給食には学校栄養職員・栄養教諭が、大変熱心に取り組んでいるところですが、やはり食育推進計画の中に、もう少しきちんと明記してもいいのではと思った所が、『学校・保育所等における食育の推進』の中に『喫食率の向上』と書いてはあるが、『学校給食を食べる事が出来る様指導し、給食の喫食率の向上に務めます。』とだけあって、指導だけで終わっていますが、やはり学校給食の時間の確保というのは大切だと思います。授業時間の関係もありますので難しいと思いますが、「片付けや準備を手際よくすることで給食時間を確保する事ができる、喫食率の向上につながる。学校給食を適切に食べる事が出来るように指導すると共に、給食時間の確保にも務める」という様なことを入れて貰えたらいいと思いました。</p>
事務局	<p>給食時間の確保については、学校側にも充分努力していただいています。学校時制によっても考えられると言う事で、給食時間をのばすことについては、今後とも学校にお願いしていますが、クラブ活動とか早朝の会議の関係もありますので、今後も検討します。</p>
委員	<p>給食時間の延長をお願いしているのではなく、準備や片付けの効率化を図ることで給食時間を確保するという事を申し上げたい。</p>
委員	<p>今年は、小学校に7校体験学習に行くのですが、カリキュラムがあるとは思いますが、もっと増やして頂きたい。また公民館は2つ行っているが、もう少し公民館を活用した食育を推進したい。</p>
委員	<p>各公民館では夏休みを利用した親子教室などを実施しています。</p>
事務局	<p>調理実習に関しては、様々な大学、あるいは調理学校からご案内を戴いて、学校給食とも相談して、出来るだけご要望にお応えできる様、事務局で日程調整をしていますのでご相談頂けたらと思います。</p>
委員	<p>生産者と消費者との交流で、『学校給食における市内産農産物の利用促進』ということで、JAは安心安全な農産物を作り、消費者の皆様にご利用いただくという</p>

委員	<p>ことなので、『野菜の栽培指導を通した児童と生産者との交流を図るとともに、学校給食向け野菜の生産奨励等により市内産農水産物の利用促進に努めます』と書かれたことを促進して頂ければ、私共も安全安心な農産物を作る事に邁進して参りますのでどうかよろしくお願いします。</p> <p>議案③「具体的な取り組みの事例、資料編の挿入等全体の調整について」ですが、写真とか取り組みの内容の記事を、それぞれの該当するページに入れ込みまして、最終的な冊子に整える作業をします。この部分は事務局と私にご一任戴きたいと思います。これまでの色々な御意見を反映して最終計画案にしたいと思います。特にいただいたご意見等で修正の必要な箇所につきましては文章表現等も含めまして私と事務局に一任していただきたいと思います。ご承認いただけますでしょうか。(拍手)</p>
事務局	<p>今後のスケジュールですが、今月中に本計画を決定しまして冊子の作成に着手をします。今年度は第2次福岡市食育推進計画を策定するため開催しましたが、来年度からは計画の進行管理と評価を行っていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。食育につきましては、現在も関係団体や行政機関など幅広い分野で実施されているわけですが、本計画の策定により、さらに連携・共働して推進し、市民の皆様の食育への理解を深めるため、委員の皆様にも、それぞれの立場で食育推進にご協力をお願いします。</p>